

2 授業プログラム案 ~その1~

3・4年生複式 社会科&総合 授業プログラム

(1) プログラム名 巴川の環境を考えよう ~汚れた水の行方~

(2) プログラム構想

ア ねらい

(ア) 汚れた水の行方を調べることを通して、下水処理の大切さに気付くことができる。

(イ) 自分たちの暮らしをふりかえり、身近な巴川の環境を大切にしていこうという気持ちをもつことができる。

イ 単元構想について

1学期、ごみ処理や水道水について学習した。ごみは各家庭で分別され、作手地区のストック場、埋め立て処分場、新城市クリーンセンターへ運ばれ、さらに必要に応じ分別処理されていくことを知った。また水道環境課の方が簡単な実験器具で水道水のでき方を説明してくれた。今まで何気なく捨てたり使ったりしているごみや水道水だが、実際に見学したり調べたりすることを通して、それに従事している人の働きや苦労を知った。

こうした学習経験を生かし、上流にある地区の下水処理の実態を調べ、それに従事している水道環境課の方の話聞く機会をとることによって、排水処理の実態や問題点を知り、解決していこうとするだろう。この学習を通して身近に感じている巴川の汚れに関心をもち、川を守るために自分たちができることは何か真剣に考え、日々の生活の中で実際に取り組んでいく姿を期待した。

ウ プログラム構想図(10時間完了)



